

五月の青空の下、庭の片隅に
アヤメが咲いています！



東京にて パート1

“神田川”

作詞 喜多條忠
作曲 南こうせつ

貴方はもう忘れたかし

ら

赤い手ぬぐいマフラー
にして 二人で行った横
丁の風呂や
一緒に出ようねって言
ったのに 何時も私が待
たされた

洗い髪が芯まで冷えて
小さな石鹸カタカタ鳴っ
た
貴方は私の体を抱いて
冷たいねって言ったのよ
若かったあの頃 何も
怖くなかった
ただ貴方の優しさが
怖かった

窓の下には神田川 三

畳一間の小さな下宿

貴方は私の指先見つめ
悲しいかいつて 聞いた
のよ……

これは私と洋子の生活
をそのままにした詩で、私
はとても驚きました。

何時も銭湯に二人で行
くと、出るとき男湯から
「洋子でるよ！」「はい！
わかりました」と声を掛け
合い、風呂屋の玄関で何時
も洋子が先に出ていて、私
を待っていてくれました。

作詞者の喜多條さん
は私達の生活を見ていた
のではないかと、それを詩
にしたのではないかと思
うほどそっくりな生活で
した。

ですからこの歌は後々
まで私にとってほろ苦く、
悲しい歌になりました。
何故悲しい歌になった
かは後ほど……

自動車のセールスの仕
事は免許を私は府中の免
許試験場にて一発で合格
し、お金も2,000円で
取ることができ、貧乏な私
としては上出来でした。工
場で1ヶ月みっちり練習
したお陰でした。

さあこれから車を売る

なければと張り切って飛
び込みセールスをする私
でした。何しろ固定給が1
万5千円ですから、これ
は食べていけません。病
気の洋子を抱えて生活す
るには最低3万5千円は必
要でした。車を3台程売れ
ばそれぐらいになりました。

た。夢中で飛び込みセー
ルスをして、何とか月に2
台とか3台を売りました。
車のセールスは売れて
からの事務的なことが多
くて、例えば車庫証明を取
りに行く、お客さんによつ
ては、印鑑証明を取ってき
てくれと言われることも
あります。流石にナンバー
だけはサービスのものが

陸運局に行つて取つてき
てくれますが、その他売れ
れば下取り車の処理など
が新車のセールスの仕事
です。

車が売れるか売れない
かはいろいろな要素があ
りますが、例えば日産車と
の競合で如何にトヨタの

車が良いかとか、下取り価
格が他社と比べ当社は高
く取れるとかですが、困る
のは同じトヨタの会社と
競合したときです。車の良
し悪しは同じですので、あ
とは価格競争になります。
3台売ろうとすると10
台程の商談を取らなけれ
ばなりません。商談したら
全部売れるわけではない
ので、数多く飛び込み、多
くの商談にも持ち込まね
ばなりません。時間と忍耐
力の勝負になります。

そんな日々が続く私
は何とか生活できるだけの
売上は上げていました。当
時の車のディーラーは小
さいところが沢山存在し

ていましたが、トヨタ本社
の意向でそれらが合併さ
れるようになり、私も初め
は“早稲田トヨペット”、
6ヶ月過ぎたらニュート
ヨペット”、また半年した
ら今度は大きな会社に合
併され、東急トヨタ”と言
う名刺になっていました。
面白かったですね、しらす
しらすの内に会社が大き
くなっていくのですから。
勤務場所も早稲田から赤
坂の事務所が変わってい
ました。社員も300人の
会社です。

私の仕事は順調に過ぎ
て行きましたが、洋子の病
気の喘息は益々ひどくな
って行き、1週間に一度は
発作が起きます。それも夜
布団に入り温まると起き
るので、何時も救急車を呼
んで救急病院で注射をし
てもらおうと収まるのです。

東京に来て1年半が過
ぎた頃、洋子の姉さん夫婦
が私に話があるから日曜
日に時間をとってくれと



言われ、なんだろうと思いが
らその日を待ちました。
洋子になんのこと？と聞いて
もわからないというばかり
です、少し不安な日々を送りそ
の日はやってきました。私にと
って人生最大の問題を突きつ
けされる日になるのですが、そ
れは次回で……

籠谷 弘



今日はダメ
お迎えは いつでも良いが
作者不明

櫻井洋三

歌声喫茶の日を楽しみにして
います。
年若い人に接することが億
劫になっていきますので、この会が
とても気が楽に私の唯一無二の
休憩場所になりました。
この会が永く続く事を祈って
います。

歌声喫茶に参加して！



会員 趣味のホームページ

新着作品集

「ひまわり畑」

春吹いて 早さき桜空に舞う

小鳥鳴きさそわれ芽吹く川の

音

黄砂ふるマスク重ねる山白し

山口佳寿子

ニュータウンの皆が桜を愛で
る(めでる)間に 街路樹の芽は
そつと顔出す

この味を友の亡き夫(つま)楽
しみし 想いこまれる筈(ご)飯

光木和子

嬉しくも 悲しくても 春爛

亡き夫を 想えば桜 なお淡

はざくらの 緑輝き まぶし

朝

菅沼清子

「あじさい川柳」

寄り添ってくれるのですか小糠

雨

さあどうぞ自慢話を聞きまして

よ

スーツともするやろそれだけし

やべつたら

藤本花枝

歌声喫茶 5月の予定

「西院」5月13日、27日

「洛西」5月6日、20日

に開催を予定いたしておりました
歌声喫茶を、緊急事態宣言の発出を
受け、休会といたします。

開催を楽しみにしておられた方
には大変申し訳ありません。

歌声喫茶 6月の予定

「西院」(第2、4木曜日)

6月10日、24日

「洛西」(第1、3木曜日)

6月3日、17日

楽々亭 第11回5月の予定

5月22日(土)に開催を
予定いたしておりました楽々
亭を休会といたします。

ともしび通信

発行元：NPO 法人没イチの会・京都

住所：京都市西京区大原野東境谷町一丁目1番地4-701

TEL：075-874-5320 FAX：075-874-5328

MAIL：kago@botuichi.com

●ともしび通信では、皆様の投稿を募集して
おります。身の回りの出来事や体験談など、何
でも結構です。楽しかったこと、つらい想いを
したことなど、様々な胸の内を皆様と共有して
行きたいと考えております。